

ほけんだよ9月


令和5年9月
枚方市立交北小学校
NO.5

9/1は防災の日です～家族で災害に備えよう～

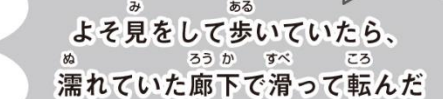
まだまだ暑い日が続きます。こまめに水分をとることを忘れず。

9月9日は「救急の日」。自分がケガをするのはもちろん、友だちにケガをさせてしまうのも悲しいですね。どうすれば事故が防げるか、方法を考えてみましょう。


そのケガ、どうすれば防げた？



授業に遅れそう而走っていたら、廊下の角を曲がったとたん、友だちとぶつかった



よそ見をして歩いていたら、濡れていた廊下で滑って転んだ



このくらいなら大丈夫だと思って、階段から飛び降りてねんぞした

自分がケガをした時のことも振り返って、ケガを防ぐ方法を考えてみましょう

非常持ち出し袋を準備しておこう！

大きな地震が起こった直後は、電気や水道が使えず、食べ物も手に入らなくなることがあります。水や保存食、かい中電灯などを入れた「非常持ち出し袋」を用意しておきましょう。

非常持ち出し袋は、きちんと持ち運べる形のもので、すぐに持ち出せる場所に置きましょう。



- 水、保存食(かんパン、かんづめ)、
 - かい中電灯、ラジオ、タオル、
 - 軍手、かん電池、救急用具、マスク、
 - ビニールぶくろ、ティッシュ、雨具、
 - 歯ブラシ、プラスチックかアルミ製のコップ
- などを入れましょう。

ケガをしやすいのはみんな同じ!?

慌てているとき



周囲の状況を落ち着いてみられるように、余裕をもって行動しよう。

油断しているとき



「危ないかもしれない」と考えて、いつも以上に安全確認をしよう。

疲れているとき



前日の疲れが残っていると注意力が落ちてしまうよ。睡眠はしっかりと。

地震などの災害が起こった時の、ひなん場所も家族で確認しておこうね！

